

## 福岡の技術でモロッコのオリーブ産業と自然を守る！

～独自の「油温減圧式乾燥機」で廃棄物が飼料や燃料に生まれ変わる～

国際協力機構(JICA)は1月30日、「中小企業海外展開支援事業～案件化調査～」においてエコステージエンジニアリング株式会社(福岡県福岡市、中園英司代表取締役)が提案する「油温減圧式乾燥機の導入によるオリーブ搾油粕の資源化のための案件化調査」(モロッコ国)を採択しました。

オリーブの世界的産地として有名なモロッコでは、オリーブの生産量が順調に増える一方、オリーブ油の搾油過程で発生する果汁廃液や搾油粕による環境汚染が問題となっています。これらは処理が難しく、同国において一刻も早い適正な処理方法の確立が望まれています。

本提案技術である「油温減圧式乾燥機」は、果汁廃液や搾油粕を低公害化するだけでなく、飼料や燃料などへの資源化を可能にし、環境負荷の低減とオリーブ産業の付加価値向上を両立させる機械として注目されています。



油温減圧式乾燥機を搭載したトラック



乾燥させた搾油粕

今回の案件化調査では、モロッコ的环境下における「油温減圧式乾燥機」の適用可能性を確認するとともに、搾油粕の資源化方法をオリーブ搾油業界へ広く普及するための仕組みを検討します。

この調査は、我が国の中小企業を対象とした「中小企業海外展開支援事業～案件化調査～」として実施されます。案件化調査は、途上国の開発ニーズと日本の中小企業の優れた製品・技術等とのマッチングを行い、製品・技術をODA事業に活用するための情報収集・事業計画立案等を支援することを目的としたもので、2012年度から実施されており、2016年度第2回分は昨年9月に公示を行いました。36件が採択され、今後の契約交渉を経て契約に至ったものから、順次調査を実施します。

参考:(プレスリリース)案件化調査2016年度第2回公示の採択結果について

URL: <http://www.jica.go.jp/announce/notice/investigation/index.html>

### 【本件に関する問い合わせ先】

JICA九州国際センター 担当: 土屋 TEL 093-671-8204

JICA国内事業部中小企業支援調査課 井桁(案件担当)、橋本(広報担当)

TEL 03-5226-3243 e-mail: [pdtfs@jica.go.jp](mailto:pdtfs@jica.go.jp)